

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	多治見市立南姫中学校		
実 施 期 間	平成25年10月28日(月)～11月9日(土)		
実 施 概 要	① 1年生「命の授業」 ② 「たじみ子ども権利の日」に向けて ③ 授業参観・懇談会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等  <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	142人	計 144人
	地域関係者	2人	
実 施 状 況	① 1年生「命の授業」(10/31 午後) ダウン症の娘との生活を詩に綴り、未来への希望や日常への感謝を表現している有賀韶子さんと、その詩に感動したピアニスト佐藤智子さんとの「命の授業」を実施した。 ② 「たじみ子ども権利の日」に向けて(11/5 4時間目) 11月20日の「たじみ子ども権利の日」に向けて、1・2年生が道德の時間を活用して「たじみ子ども権利の日」の内容等について理解し、今後の日常生活に生かせるようにした。 * 3年生は社会科の学習内容に関わらせて1月に学習をする予定 ③ 授業参観・懇談会(11/9 5時間目) これまでの学習の成果を保護者の方に見ていただく機会として本年度第3回目の授業参観及び学年・学級懇談会を実施した。		
成 果 及 び 課 題	① ピアノの音色とともに話をされる有賀さんの「家族は自分を支える大切な宝物」という母親としての子どもにかける思いは生徒の心に大きく響いた。今後は、保護者・地域へもこうした機会を広げられるようにPTAにもはたらきかけていきたい。 ② 毎年この時期に「たじみ子ども権利の日」について学習しているので、子どもたちにも啓発されている。多治見市からの資料や中社研への提案等をもとに作成された展開案をもとに、学年ごとに授業を行った。 ③ 例年この時期の授業参観への参加者は多くないが、本年度も全校の約3分の2の参加にとどまった。しかし、3年生は進路に関わる内容の懇談会だったこともあり、保護者の関心も高かった。今後も、懇談会の内容について、保護者のニーズに応じたものにしながら多くの参加が望めるようにしていきたい。		